

第3期文化芸術振興プランに掲げる事業の令和6年度の取り組み状況

評価基準

- A 全て実施(定員以上又は定員の9割に達した事業など)
- B 全て実施(定員等に届かなかった事業)
- C 一部実施
- D 未実施

【資料3】

●…令和6年度の主な取り組みとして予定していた事業

基本目標	施策	取組み		6年度 達成度	6年度の取り組み状況	関連課・団体等
文化芸術で未来をはぐくむ	子どもが文化芸術に触れる機会の充実	まちの芸術家派遣事業 ●	1	A	子どもが質の高い文化芸術に触れ、豊かな感性を育む機会をつくるため、文化芸術活動者を学校へ派遣し、学校教育における文化芸術の鑑賞、体験等の機会の充実を図った。実施学校数：25校	生涯学習課 文化芸術団体
		生涯学習ボランティア登録派遣事業（愛称：まなばんかん）による文化芸術活動ボランティアの派遣や発表の機会の創出	2	A	NO. 22 参照	生涯学習課 文化芸術団体
		日本フィルハーモニー交響楽団大牟田講演における「おおむた未来応援シート」の設置 ●	3	B	本市と公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団と締結した協定に基づき、日本フィルハーモニー交響楽団大牟田公演において、本市の小・中・特別支援学校の児童生徒の専用席（おおむた未来応援シート）を確保し無料鑑賞の機会を提供した。また、アンサンブルコンサートも実施。 参加者数：アンサンブルコンサート 天の原小全校生徒 おおむた未来応援シート 173席（定員200席）	生涯学習課 教育委員会 日本フィルハーモニー交響楽団
		子ども・若者の感性を育む文化芸術事業 ●	4	A	劇作家・演出家の平田オリザ氏が主宰する劇団等と連携し、市内の保育所・認定こども園・幼稚園、または小学校低学年を対象に巡回公演を実施。鑑賞だけでなく、公演の中で演者との交流も行った。 参加者数：332人（小学校2か所・保育所等：4カ所）	生涯学習課 教育委員会 文化振興財団
		大牟田文化会館での学校鑑賞事業	5	A	NO. 4 参照 ※子ども・若者の感性を育む文化芸術事業は、学校鑑賞事業を兼ねて開催	文化振興財団 教育委員会
		本市の特色を活かした文化芸術事業	6	A	NO. 59 参照	生涯学習課 文化施設 各種実行委員会
		文化芸術に関する体験ワークショップ	7	A	・文化体験講座「バイオリンを弾いてみよう！」（全2回）を実施。 参加者数：小学生～高校生13人（定員15人）、一般13人（定員10人） ・有明高専協力のもと「アクリル星座板工作教室&はじめてのプログラミング教室」、「電子工作マイクロビット体験教室」を実施。 参加者数：アクリル星座板工作教室 21人、はじめてのプログラミング教室 17人（定員：各回20人）、電子工作マイクロビット体験教室 14人（定員15人）	生涯学習課 文化振興財団 三池カルタ・歴史資料館 ほか
		その他の施設での文化芸術事業	8	—	NO. 35 参照	三池カルタ・歴史資料館 石炭産業科学館ほか
		文化庁文化芸術による子供育成総合事業の活用	9	—	小・中学校等の各校において、必要に応じて文化庁の補助メニュー（学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業）を活用し、学校での鑑賞事業を実施している。	生涯学習課 教育委員会
		学校の文化芸術活動促進のための支援	10	A	各小中学校へ文化庁助成事業の情報の提供、共有を行った。 また、音楽や総合的な学習の時間における伝統文化の学習において、学校へまちの芸術家派遣事業に登録している文化芸術活動者や生涯学習ボランティア（愛称：まなばんかん）講師を派遣し、児童生徒の体験学習の支援を行った。	生涯学習課 教育委員会
	文化芸術を通して子どもや若者の活躍の創出と豊かな表現力や感性、創造力の育成	日本フィルハーモニー交響楽団による子ども達への楽器指導	11	D	日本フィルハーモニー交響楽団側との調整や楽器指導のための委託料の予算確保ができなかったことから未実施。	生涯学習課 教育委員会 日本フィルハーモニー交響楽団
		文化芸術団体による学校文化部活動支援の取組み	12	B	NO. 19 参照	生涯学習課 教育委員会
		子ども・若者の感性を育む文化芸術事業	13	A	NO. 4 参照	生涯学習課 教育委員会 文化振興財団
		文化振興財団による自主企画文化芸術事業	14	A	NO. 33 参照	文化振興財団
		各種コンクールやコンテストなどの取組み	15	B	ありあけジュニアピアノコンクールを実施。すべての参加者に対する審査員からの個別講評や上位受賞者には室内楽との共演コンサートの機会もあり、地域における音楽活動者の育成を図った。	生涯学習課文化振興団体 ほか

基本目標	施策	取組み		6年度 達成度	6年度の取組み状況	関連課・団体等
文化芸術で未来をはぐくむ	文化芸術や伝統芸能の 次世代への継承や多世代間 交流の促進	大牟田市民文化のつどいにおける文化継承事業の取組み	16	C	イベント参加者を対象にした体験会やワークショップや幼稚園・中学生・高校生等と連携した事業の実施など若い世代への継承に取り組んだ。	生涯学習課 文化芸術団体
		地域の伝統芸能の継承支援	17	A	市指定無形文化財「岡天満宮祭礼行事」担い手の保存会に対し、保存活動事業に要する経費について補助金の交付（36,000円）を行った。 また地区公民館の社会教育事業の中で地域の伝統芸能の継承事業を行った。	生涯学習課 世界遺産・文化財室 伝統芸能団体
		小学校、中・特別支援学校の児童・生徒の地区公民館文化祭における作品展示や発表	18	A	7地区公民館すべての文化祭において、地元の小中学校や幼稚園等の子ども達による書道や絵画の作品展示や園芸発表などが行われた。	生涯学習課 教育委員会
		文化芸術団体による学校文化部活動支援の取組み	19	B	まちの芸術家派遣事業において、小学校のクラブ活動に文化芸術活動者を派遣し、次世代を担う子ども達に文化芸術や伝統芸能に触れる機会を設けた。	生涯学習課 教育委員会
		三池カルタ・歴史資料館自主企画事業	20	A	三池カルタ・歴史資料館により自主企画事業を実施。21事業実施/21事業計画	三池カルタ・歴史資料館
文化芸術を身近でたのしむ	身近な地域における文化芸術事業の展開や 市民の創作・発表の機会の支援	まちの芸術家派遣事業	21	A	NO.1参照	生涯学習課 文化芸術団体
		生涯学習ボランティア登録派遣事業（愛称：まなばんかん）による文化芸術活動ボランティアの派遣や発表の機会の創出	22	A	市民の学習を支援するボランティア活動者を登録し、市民からの求めに応じてコーディネートを行い派遣する「生涯学習ボランティア登録派遣事業」において、楽器演奏や茶道、押し花、踊りなどの文化芸術活動者を派遣し、文化芸術に触れあえる機会を創出するとともに、文化芸術活動者の発表の機会を提供しました。 全体派遣回数：436回、派遣先の参加者数（延人数）：19,784人	生涯学習課 文化芸術団体
		大牟田市民文化のつどいの実施	23	A	NO.42参照	生涯学習課 文化芸術団体
		身近な施設等でのコンサートなどの実施 ●	24	A	文化施設に限らず、公共施設や大型商業施設、議場など身近な場所で気軽に文化芸術に触れる機会を創出した。 ・イオンモール大牟田 ジャズライブ《参加者数》120人 オータムコンサート《参加者数》55人 ・ともだちや絵本美術館 100万人のクラシックライブ《参加者数》60人 アコーディオン演奏、ミュージックケーキ作りWS《参加者数》119人 ・ゆめタウン大牟田 絵本読み聞かせ＆ピアノコンサート《参加者数》120人 ・大牟田市議会議場 大牟田市庁舎オープンデー議場コンサート ①三池高校邦楽部 箏演奏《参加者数》59人 ②大牟田音楽家協会クラシックコンサート《参加者数》52人 ・イオンモール大牟田他市内公共施設 巨大アート巡回展示（7ヶ所）	生涯学習課 文化振興財団 文化芸術団体
		地域での文化芸術事業の開催	25	A	NO.50参照	地域コミュニティ団体 地区公民館 文化振興財団ほか
	他分野との連携による文化芸術の 価値や魅力の創出	市内イベントと連携した文化芸術事業	26	A	大蛇山祭りと連携した事業「舞台芸能のタベ」が大牟田文化連合会主催で実施された。多数の文化団体がステージ上で文化芸術の魅力を発信した。 また、R6年度に初めて開催された大牟田市庁舎オープンデーにおいて、議場でコンサートを実施した。	生涯学習課 イベント実施組織
		障害のある人等の文化芸術活動の推進	27	A	NO.37参照	生涯学習課 保健福祉部 障害者関係団体
		文化芸術を活用した人づくり・まちづくり事業●	28	A	・次世代育成部門（演劇ワークショップ） 演出家・脚本家として福岡県内を中心に活躍する中嶋さと氏による演劇的手法を活用したワークショップを実施した。《参加者数》倉永小5年生 23人 ・協働のまちづくり部門（アート×まちづくり体感型シンポジウム） 文化芸術を活用したまちづくりの可能性や方向性を実践者からの活動報告や学識経験者からの先進事例の紹介などを行うとともに、実際に参加者がアートを体感するワークショップも行うなど体感型シンポジウムを開催。 《場所・参加者数》大牟田文化会館 憩いのmori・43人	生涯学習課 教育委員会 文化振興財団

基本目標	施策	取組み		6年度達成度	6年度の取組み状況	関連課・団体等
魅力ある優れた文化芸術をとどける	質の高い優れた文化芸術に触れることができる 機会の創出	まちの芸術派遣事業	29	A	NO.1参照	生涯学習課 文化芸術団体
		日本フィルハーモニー交響楽団大牟田講演における「おおむた未来応援シート」の設置、アンサンブルコンサートの実施	30	B	NO.3参照	生涯学習課 教育委員会 日本フィルハーモニー交響楽団
		さまざまな分野のトップアーティストや団体による発表や交流の機会の創出 ●	31	A	テレビや舞台に数多く出演しているパーカッションパフォーマンスの団体を招聘し、子どもから大人まで楽しめるパフォーマンスや交流を兼ねたコンサートを実施した。 《場所・参加者数》大牟田文化会館大ホール・764人	生涯学習課 文化芸術団体
		日本フィルハーモニー交響楽団による子ども達への楽器指導	32	D	NO.11参照	生涯学習課 教育委員会 日本フィルハーモニー交響楽団
		文化振興財団による自主企画文化芸術事業	33	A	公益財団法人大牟田市文化振興財団により自主文化事業を実施。 19事業実施／19事業計画	文化振興財団
		大牟田文化会館での学校鑑賞事業	34	A	NO.5参照	文化振興財団 教育委員会
		その他の文化施設での文化芸術事業	35	—	各施設の特徴を活かした企画展等を実施。	三池カルタ・歴史資料館 石炭産業科学館ほか
	多様な文化芸術に触れることができる機会の創出	文化芸術を活用した人づくり・まちづくり事業	36	A	NO.28参照	生涯学習課 教育委員会 文化振興財団
		障害のある人等の文化芸術活動の推進 ●	37	A	・おおむたアート EKIDEN ～つなげるアート・つながるハート～ 大型商業施設において100号サイズのアートの共同制作ワークショップを実施した。作品の下絵準備は、市内の就労継続支援施設に通うアーティストや放課後等デイサービスに通う子ども達が担当し、ワークショップ当日は、障害の有無に関係なく多くの方が制作に参加した。完成した作品は市内の公共施設等で巡回展示を行い、市役所北別館1階に常設展示。参加者数：168人 ・まごころアート FUKUOKA GALLERY 事業展示会 福岡県が取り組む、障害のある人が制作したアート作品（まごころアート）のレプリカを企業や官公庁、団体、個人等に有料で貸し出し、その料金の一部を制作者に還元する事業の展示会を、R6年度に初めて大牟田市にて開催した。	生涯学習課 保健福祉部 文化振興財団
		有明園域定住自立圏内の市町が連携した多様な文化芸術の取組み	38	A	NO.51参照	生涯学習課 文化振興財団
文化芸術活動をやっつける	市民の文化芸術活動への支援	文化芸術事業への後援・共催	39	B	共催・後援数：51件	生涯学習課
		文化芸術団体に対する各種助成金制度などの情報	40	B	文化庁の支援制度や「ふくおか県芸術文化祭」の助成事業、各種法人が行う助成金の募集情報について、市のホームページやSNSで周知を行った。	生涯学習課
		文化芸術団体を対象とした研修会などの実施	41	B	大牟田市文化芸術振興プランの概要版の配布等により、大牟田市の文化芸術振興プランの目標と取組みの方向性の理解促進を図った。また、アート×まちづくり体感型シンポジウムにおいて、学識経験者などの先進事例の紹介などにより、アートとまちづくりの関係性について理解を促した。	生涯学習課 文化振興財団
		大牟田市民文化のつどいの実施 ●	42	A	大牟田市民文化のつどい実行委員会主催で実施。 20事業実施／20事業計画 事業参加者数(会員・会員外・一般)：9,196人	生涯学習課 文化芸術団体
		文化芸術団体による学校文化部活動支援の取組み	43	B	NO.19参照	生涯学習課 教育委員会
		文化芸術の創作や発表が可能な場所などの情報の提供	44	C	文化芸術団体等から相談があった場合には、生涯学習課から随時情報提供を実施している、また、各施設の管理者と文化芸術団体を繋ぐ窓口として支援している。	生涯学習課 各場所の管理者

基本目標	施策	取組み		6年度 達成度	6年度の取組み状況	関連課・団体等
文化芸術活動を つなぐ	文化芸術を推進するネットワークの 形成と人材の育成	協働型文化芸術事業の実施（実行委員会等の実施）	45	A	・文化芸術が生み出すまちの魅力アップ事業 市、文化振興財団で実行委員会を設置し事業を実施。 ・トップアーティスト招聘＆交流事業 市と文化芸術団体で実行委員会を設置し事業を実施。 ・文化振興財団主催の事業の主管組織(実行委員会)への参画 ジュニアピアノコンクールへの市の参画 ・本市の特色を活かした文化芸術事業 文化芸術団体主催の押花の体験事業において、市が後方支援を実施。	各種実行委員会
		アートマネージャーやコーディネーターの養成及び支援	46	C	アート×まちづくり体感型シンポジウムにおいて、学識経験者等による「コーディネーター」や「連携」をテーマにしたパネルディスカッションを実施し、アートとまちづくりについての理解促進を図った。	文化振興財団 生涯学習課
		文化芸術活動サポーターの育成	47	B	市や文化振興財団の事業を実施する際に、高校生ボランティアを広く募った。今後も文化振興財団と連携し、育成や活用方法について協議を行い、事業を組立てていく。	生涯学習課 文化振興財団
		大牟田市民文化のつどいにおける合同発表の支援	48	C	大牟田市民文化のつどい事業において、単独での事業実施が困難な場合は、複数の団体で事業を実施することも可能とするなど、柔軟な対応を行った。	生涯学習課
		高校生ボランティアによる文化芸術イベントに対するサポートの促進	49	A	・大牟田押花の会による学童保育所での押し花ワークショップにおいて、講師の補助として高校生ボランティアの参加を募った。（参加者数：16人） ・トップアーティスト招聘＆交流事業において、イベント運営補助の高校生ボランティアの参加を募った。（参加者数：18人）	生涯学習課 文化振興財団
	文化芸術を通じた市民交流や 社会参加の促進	地域での文化芸術事業の開催	50	A	・地区公民館において文化祭を開催 ・身近な空間を活用した学びと文化の発表事業において、市内の公共施設や大型商業施設等で音楽コンサートやアート作品の共同制作ワークショップ・巡回展示等を行った。 ・文化振興財団の自主事業として旧長崎税関三池税関支署で音楽コンサートを開催した。	地域コミュニティ団体 地区公民館 文化振興財団 ほか
		有明圏域定住自立圏内の市町が連携した多様な文化芸術の取組み	51	A	日本画、洋画、彫刻、書、写真、染織、陶芸及び木工の各部門で活躍する、有明圏域の美術家の優れた作品を展示する事業である有明美術展を実施した。また、有明圏域定住自立圏の文化振興を図るため、文化をテーマに圏域自治体による共同の取組みとして、有明圏域定住自立圏地域の見どころの文化を紹介する写真展示を実施した。	生涯学習課 文化振興財団
		障害のある人による文化芸術活動への参画の促進や支援	52	A	・R6年度から大牟田市民文化のつどいにおいて、障害のある人の発表枠を設定。当該枠を活用し、大牟田市障害者協議会が第1回障害のある人の文化芸術祭を開催した。《場所・参加者数》大牟田文化会館小ホール・200人 ・おおむたアート EKIDEN やまごころアート FUKUOKA GALLERY 事業展示会等により、障害のある人による文化芸術活動の機会の創出や支援を行った。	生涯学習課 保健福祉部
		文化施設による社会包摂事業	53	B	文化会館では福祉関連の講演会や研究会等を通年で開催した。有明圏域電子図書館では視覚障害者に配慮したサービスを行っている。	文化振興財団 図書館 三池カルタ・歴史資料館 ほか
		高齢者生きがいづくり社会参加促進事業	54	B	高齢者が社会貢献のきっかけをつくる「ボランティアデビュー編」、興味や関心があることをきっかけに、社会や地域で生きがいを見つける「地域デビュー編」、学んだ成果を活かし、健康づくりを実践するアクティブシニアを育む「健康実践デビュー編」を各地区公民館において通年で実施。	高齢者生きがいづくり社会参加促進事業実行委員会

基本目標	施策	取組み		6年度 達成度	6年度の取組み状況	関連課・団体等
	安全性・利便性の確保のための 文化芸術拠点の整備・充実	公共施設維持管理計画等に基づいた文化芸術関連 施設の改修 ●	55	A	大牟田文化会館はS61年、カルタックスおおむたはH3年にそれぞれ開館し老朽化が進む中、計画的な予防保全が必要となっていることから、公共施設維持管理計画等に基づき、維持補修に取り組んだ。 ・文化会館 大ホール舞台機構改修、大ホール舞台照明改修、大・小ホール特定天井改修設計業務委託、受変電設備更新工事など ・カルタックス なし	各施設の管理者
文化芸術の魅力を つたえる	文化芸術に関する 情報発信の強化	さまざまな情報発信ツールを活用した文化芸術に 関するイベント等の周知	56	A	市公式 LINE やX、Facebook、愛情ねっと、大牟田文化会館のホームページ、Instagram等を活用して、各文化芸術イベント等の周知を行った。 なお、文化振興財団において、文化情報誌「ゆにぞん」のカラー化や大牟田文化会館ホームページの全面リニューアルを行い、見やすく分かりやすい情報発信に努めた。	生涯学習課 文化振興財団
		有明圏域定住自立圏域で実施される文化芸術に 関するイベント等の周知	57	A	圏域内の自治体4市2町で圏域内の文化事業に関する情報の効果的な発信として各自治体の庁舎や文化施設に定住コーナーを設けている。	生涯学習課 文化振興財団
		文化芸術団体の活動内容の市民周知	58	C	市庁舎等の中に設置している「定住圏域文化情報コーナー」の横に、文化芸術団体のイベントチラシの配架、ポスターの掲示を行った。 また、大牟田市民文化のつどいや市が後援を行った文化芸術団体の活動等を定期的にSNSで情報発信した。	生涯学習課
	文化芸術を通して大牟田 の特色や新たな価値の創 出とシティプロモーション との連携	本市の特色を活かした文化芸術事業	59	A	大牟田押花の会との協働により、本市の特色ある文化芸術である押し花を体験するワークショップを学童保育所において実施した。実施所数：4ヶ所	生涯学習課 文化施設 各種実行委員会
		文化芸術の魅力を活用したシティプロモーション の取組み	60	A	・広報課において、おおむたアート EKIDEN 事業(NO.37)での作品の下絵準備を担当した就労継続支援施設に通うアーティストを取材し、広報おおむたで特集記事を掲載した。 ・世界文化遺産登録10周年を迎える旧長崎税関三池税関支署において、サックスコンサートを実施し、世界文化遺産の価値を再認識する機会を創出した。	生涯学習課 企画総務部 文化振興財団
		市内イベントと連携した文化芸術事業	61	A	NO. 26 参照	文化芸術団体 など
		身近な施設等でのコンサートなどの実施	62	A	NO. 24 参照	生涯学習課 文化振興財団 文化芸術団体 など